

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年4月19日(第3号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 「道標ない旅」のタイトルについて ◆◆

この度、学校便りのタイトルを、「かけはし」から「道標ない旅」へ変更させて頂きました。学校目標の一つ「自立」を考えたとき、道標がない場面に出くわしたとき、自らが判断し、自ら方向を見定めて進むことが、「自立」と考えるからです。また、私の年代の方ならご存じかもしれませんが、1979年永井龍雲という歌手が同名の「道標ない旅」というヒット曲歌っています。インターネット等で、歌や動画が配信されていますので、興味のある方は覗いてみて下さい。このタイトルがやがて浸透していくことを願います。

◆◆ 新入生オリエンテーションにて、各部活の紹介がありました。 ◆◆



トップバッターとして、吹奏楽部のマーチングバンド的なアレンジに始まり、科学部、英語部、美術部のプレゼン映像が流れました。後段は、運動部活の時間を有効に使った実演が続きます。陸上部、サッカー部、水泳部、バドミントン部、卓球部、野球部、バレー部、バスケット部と、どの部活も生き生きと紹介していました。

本校の部活動は、職員玄関横に、掲示されている入賞した生徒の活躍に見るように、輝かしい実績を上げている部活動も多くあります。でもそれだけではなく、中学生にとっての部活動は、心身ともに大きく成長する時期にあって、人との付き合い方や、協力して何かを成し遂げていく経験が得られる大変重要な機会となります。

新入生は67名と例年より少ないのが特徴です。できれば友だちに引きずられのではなく、自分の意思で個性を活かせる部活動を選択して欲しいなと願います。

◆◆ 学級写真を撮りました。 ◆◆



4月11日(水)には、各クラス学級写真を撮りました。私自身生徒の名前をどんどん覚えていきたいと思っています。

学級写真は、例年どおり購入が可能です。1枚500円とのことです。販売の時期が来ましたら別途案内いたします。

◇◇ 校地に目をやると、きれいな花があちらこちらで咲いていました。 ◇◇

<カラーで楽しみたい方は、南郷中HPでご覧下さい。>
不勉強で花の名前までは分かりません。(分かる方は教えて下さい。)





はじめの写真は、新しく着任された先生の英語の授業。右側に、チームティーチング（TT）授業を支えて下さっている先生も写っています。英語と数学ではTT授業を多く取り入れて実践しています。右側の先生の理科授業では、塩水や砂糖水の%濃度を計算する方法を生徒が学習していました。お二人とも、初めての中学生への授業を生き生きと楽しく実践されているようでした。



その他皆さんの授業をご紹介しますのですが、紙面の都合もあるので、お二人紹介します。先生の英語の授業では、ICTを活用した授業が展開されていました。授業の効率が上がっている様子が伝わってきました。また、技術の先生は、早速「エコ・タワーリングコンテスト」を開き、生徒の実物実体験にあふれた授業をされていました。自分で試せる実体験の良さが伝わってきました。

授業参観には、1年生保護者56名、2年生保護者69名、3年生保護者69名、小学校6名の丸印が付いています。実際にはご夫婦・ご家族での参観がありましたから、実数はもっと多くの方の参観があったと思っています。多くの保護者のご参観を得られて大変ありがたく思いました。

さて、後段の教育課程・評価説明会においては、校長挨拶にて、「自立」「共生」を育むため、

- (1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む学校
- (2) 豊かな心を育み、信頼でつながった学校
- (3) 地域を愛し、地域から愛される学校

を目指すことを改めて伝えました。

また、新入生の仮入部の状況をお伝えし、部活動の意義の大きさと、部活生活が始まる新入生の生活リズムの厳しさについて触れ、ご家庭の協力を仰ぎました。

本題に入ると、教務の総括教諭より、南郷中学校の教育課程（2学期制や朝読書・総合・TT等）について説明し、さらに評価・評定の仕方を説明しました。

昨年度の生徒の進路状況の紹介が終わると、各教科より、授業や評価・評定方法の説明が行われました。長時間に及ぶものでしたが、参加頂いた73名の保護者の方々は、メモをとるなど、真剣に話に耳を傾けて頂きました。

皆様ご来校ありがとうございました。



◆◆ 京急バスより謝罪がありました。 ◆◆

14日朝のバスが、2本とも予定時刻の10分前に出発してしまったと、運行管理助役の2名が謝罪に来校されました。一番困ったのは生徒自身ですが、代わりに謝罪を受けました。南郷中学校は京急バスさんに支えて頂いている面もありますので、再発防止策をうかがった後は、今後の学校支援をお願いしました。